

# TOKYO 2020

TOKYO 2020がめざすもの  
～ビジョン骨子の要約～

スポーツには、世界と未来を変える力がある。

その力は、私たち全員が自己のベストを目指すことで生まれます。

アスリート、  
テクノロジー、  
おもてなし。

すべての分野でその力を最大のものにし、  
この世界を大きく前進させましょう。

すべての人にとって素晴らしい世界になるために、  
あらゆる多様性を肯定し真の共生社会を実現しましょう。

そして、ここで生まれたすべての変革と進歩を  
新たなレガシーとして次の世代へ。

1964年、日本を変えた私たちが  
2020年、世界を変えましょう。  
歴史がもっともイノベーティブな  
オリンピック・パラリンピック競技大会だったと記憶するために。

2014・10・10

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

# TOKYO 2020がめざすもの

① アスリートの視点からの「Tomorrow」	それぞれが自己ベストの記録を達成できるような大会運営	オリンピックとパラリンピックの浸透	大会後のスポーツ振興や健康志向の向上につなげる
② 東京・日本・世界の視点からの「Tomorrow」	大会運営に世界トップレベルの技術を展開	和をもって尊しとなす等の日本的価値観の発信	文化・伝統を未来に引き継ぐ
③ みんなの視点からの「Tomorrow」	みんなが創意工夫をこらしたおもてなし	各個人のアイデアを活かして全体をコーディネート	あの興奮をもう一度(1964年世代から2020年世代へ)
各視点に共通する3つの基本コンセプト	全員が自己ベスト(より高く)	多様性と調和(より広く)	未来への継承(より長く)

## TOKYO 2020 ビジョン骨子

スポーツには、世界と未来を変える力がある。1964年、日本は変わった。2020年、世界を変えよう。

- 1** すべての人が自己ベストを目指そう。

アスリートだけでなく、おもてなしでも、テクノロジーでも、私たち全員が自己ベストを目指す。人類の可能性を最大限に活かした、歴史上、最もイノベティブなオリンピック・パラリンピック競技大会にしよう。
- 2** 一人ひとりが互いを認め合おう。

すべての人々が互いを認め合う。あらゆる多様性を積極的に肯定して、すべての人に前向きな変化を起こし、共生社会の創造に貢献しよう。
- 3** そして、未来につなげよう。

未来を信じ、次の世代にタスキをつなぐ。TOKYO 2020で生まれた変革を、新たなレガシーとして次世代に受け継いでいこう。

### オールジャパン体制で描く 5つの未来

